

質問書に対する回答

(件名) 東北自動車道 利根川橋耐震補強工事

質問書No.	質問箇所	質問事項	回答
1	01_金抜設計書 P.8 単価表内(単価番号64)	単価番号64「補強部材の防錆 補強部材の塗装 C-5」について、数量4,037m ² の内訳を、塗装仕様単位でご教示いただけますでしょうか。	設計図60/173を基に必要な数量を算出ください。
2		既設伸縮装置の撤去重量をご教示いただけますでしょうか。	撤去重量は、63m当たり32,100kgを想定しております。
3	02_特記仕様書 P.23 28-3-3-5)	安全設備・装備に「・警報装置等(火災感知器・煙感知器・ガス検知器)の配置計画」とありますが、割掛対象表参考内訳書には記載がありません。設計変更の協議対象と考えて宜しいでしょうか。	諸経費に含まれるものとお考えください。
4	02_特記仕様書 P.24 28-3-6-(6)	素地調整に「塗膜剥離剤により既存塗膜の除去を行う場合、塗膜除去完了後に行う乾式ブラスト施工時において、鉛等有害物の濃度を十分に低下させる実用上の効果が期待できる工法」とありますが、具体的な工法をご教示いただけますでしょうか。	特定の工法に限定はしておりませんので、貴社の施工計画に基づきお考えください。
5		当て板補強部材は、最大長で8mを超えるものがあり、平板であることから、部材取り込み時の座屈等の懸念があります。分割が必要となった場合、部材数変更の設計変更は可能でしょうか。	監督員が必要と認めた場合は協議の対象となります。